

社会民主党 佐々木あけみ  
山口県議会議員

# 絆きずな通信



No.57  
2014年 初秋



〒755-0026 宇部市松山町1-11-11  
TEL.0836-22-0895 FAX.0836-32-5700

E-mail : [sdpakemi@minos.ocn.ne.jp](mailto:sdpakemi@minos.ocn.ne.jp)  
<http://www1.ocn.ne.jp/~sdpakemi/>

## 「戦争のできる国づくり」にノーを!! 集団的自衛権の行使は、憲法9条の破壊だ

### 忘れまい! 2014年の夏!

みなさま、お元気ですか。

歴史に残る2014年の夏でした。

7月1日。安倍自公政権が、与党の密室協議のみで、集団的自衛権行使の閣議決定。

戦後の日本の国のあり方を根本的に転換する「戦争のできる国づくり」へ。

8月20日。広島市で大規模土砂災害発生。8月6日の岩国を始め、ここ数年来の山口県の災害と重ね合せ、日ごろの対策の重要性を再認識。

犠牲者のご冥福をお祈りいたします。

### いま、憲法を変えるべきですか??

6月県議会では、集団的自衛権行使の憲法解釈変更に対する請願が否決されました。否決した議員たちは、国に対し、憲法改正を求める意見書を可決しました。(2P参照)

2012年発表された自民党の憲法改正草案の大きな特徴は、①国防軍の創設②天皇の元首化③集会・言論・表現の自由の制約です。

これは一言でいって、現憲法の誇るべき①平和主義・戦争放棄 ②国民主権 ③基本的人権の尊重 の三原則の否定です。

安倍政権の暴走に対する警戒からか、ここ最近、各種調査で改憲反対の声は大きくなっています。



吉田社民党党首とともに —6月15日 宇部フジグラン前で—

いま、どれほどの県民がこうした県議会の決定に賛同しているのでしょうか?

### 原発・核と人類は共存できない!

8月末、原発震災地の福島県を訪れました。

放射線量が高いため、バスの中から、大熊町・双葉町・浪江町を視察しました。

通りや家の入口には、バリケードが張られ、人っ子一人見えず、廃虚の街と化しています。

「アンダーコントロール!」。東京オリンピック招致のため、世界に発信した安倍首相は、いま、福島原発震災の状況を、どう判断しているのでしょうか。

原発輸出や再稼働の動きなど、県民(国民)世論と、真反対です。

### 初心をつらぬき挑戦します!!

いま、私が危惧するのは、県議会がこうした国政・県政の動向に、無批判・翼賛的でものわかりよく、異論を唱える議員が、圧倒的に少ないということです。

イエスマンの同調者ばかりでは、県民の多様な声は届きません。

さまざまのくらしの現場に学び、その声を政治の現場に生かしていくことが、私の使命です。

来春は統一地方選。「働く人や社会的弱者といわれる人たちの代弁者」として、自らを奮い立たせ、きびしい選挙に挑戦します!!

変わらぬみなさまのご支援に感謝しつつ、がんばります!!

2014年9月1日 記

佐々木あけみ